

ね ん
〈1年〉

じどうのみなさんへ



【かていがくしゅうについて】

○家庭学習の時間…毎日20分以上しよう！

○本^{ほん}よみ・・・大きなこえで、はっきり^{ただ}正しく よみましょう。
よんだら、おんどくカードに、サインをしてもらいましょう。

○しゅくだいプリント・・・（さんすう）

①ていねいに すうじを かきましょう。

②けいさんもんだいを しましょう。

できたら、もういちど、みなおして こたえを たしかめ
ましょう。

③おはなしのもんだいを しましょう。

おはなしを よくよんで、こたえましょう。

（こくご）

①えをみて、ならったひらがな・かたかなをかきましょう。

②ならった かん^じ字を、かきましょう。

③もんだいを よくよんで、こたえを かきましょう。

○かん^じ字ドリル・・・ていねいに れんしゅうします。
（2学きから）

○そのた・・・けいさんカード、けんばんハーモニカ、につき、どくしょ

【こんなことに気をつけましょう】

★「〇〇しながら」は、やめましょう。

たべながら、ききながら、テレビを^み見ながら、しゃべりながらなど

★なるべく、いえにかえたら、すぐしましょう。

★しせいや正しいえんぴつ^きのもちかたに気をつけましょう。

★おわったら、おうちの人^{ひと}に見てもらいましょう。

★おうちの人に見てもらったら、すぐにれんらくぶくろ^いに入れましょう。

【こんなときには？】

★わからないときは、おうちの人^{ひと}にきくか、つぎの日^ひ 先生^{せんせい}にきくようにしましょう。

★かえってすぐ できないばあいは、おうちの人と 時間^{じかん}やばしょを はなしあってきめ
ましょう。





【特にくり返し学習が大切な内容】

- 算数・・・1年生で学習するたし算やひき算は、2年生からの計算学習の基礎となります。1年生の終わりには、暗算ですらすらできるようになることを目標に、計算カードや宿題プリントで、くり返し練習していきます。
- 国語・・・ひらがな・カタカナ・漢字は、正しい書き順でくり返し練習していきます。

【こんな宿題が出ています】

～時間は20～30分を目安にしていますが、個人差がありますので、お子様にあったあたたかい励ましをお願いします～

- 音読・・・はっきり丁寧に読む練習をしています。
正しい読みやよい姿勢で読むように心がけています。
音読カードへのサインに、ご協力下さい。
- プリント・・・算数の計算問題、国語の言葉について学習します。授業で学んだことがもとになっています。
- 漢字ドリル（2学期から）・・・ノートに練習します。
- そのた・・・日記・計算カード・鍵盤ハーモニカ・なわとびなど

【宿題の丸つけや間違い直しなどについて】

低学年では、宿題の丸つけを 保護者の方をお願いしています。

その効果は、

- ☆その場でまちがいを直すことが、子どもの確かな学力につながる。
 - ☆保護者の方が、子どもの学ぶ姿勢やつまずきに、いち早く気づくことができる。
 - ☆子どもと保護者の方の間に、より親密な時間が生まれる。そのことが子どもの自信につながり、学習への意欲につながる。
- という形で、出ています。

「宿題を見る」ことで 気づかれた様々なことを、担任の先生に伝えていただくと、よりいっそう家庭と学校での支援がスムーズになります。

【お願い】

- ①1年生の学習は、これからの学習の基礎になるものばかりであり、学習への意欲・姿勢のもとになるものです。低学年で丁寧に宿題に取り組む姿勢が育つことが、高学年への学力に大きく影響します。しっかりと行き届いた学習を毎日繰り返して進めていくようにしてください。
- ②親子で、『宿題の約束』をつくり守っていくようにして下さい。ご家庭に合わせた【勉強時間】【勉強場所】で学習するように声をかけて下さい。
- ③『ながら勉強』をしない習慣をつけるようにして下さい。テレビは消すこと、お菓子を食べながらしないこと、など、学習に集中する習慣をつけて下さい。
- ④子どものがんばりを見つけて、ほめてあげて下さい。子どもによって、がんばりも様々です。きのうできなかったことが今日はできた、自分から進んで取り組むことができた、最後まで丁寧にやりとげることができたなど、一人一人に応じてできたことを見つめてほめて下さい。保護者の方の励ましが、何よりも、子どもたちの次への意欲につながります。